



# 個室ユニット 推進協ニュース 11月号

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会 〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町 171-1 TEL：045-921-0462 / FAX：045-921-0472

- 1面 加藤厚労相にユニット型個室の意義訴え  
研修大会出席企業アンケート  
給付と負担で意見対立  
ウの目タカカ目 こちら傍聴席
- 2面 【寄稿】防災対策、認知症研修  
支部主催の木村先生講演会を企画  
【連載】介護保険委員長のよもやま話
- 3面 施設紹介  
【グランハート悠々園】（東京）  
【愛成苑】（神奈川）
- 4面 介護ニュース・ダイジェスト  
ズバリ回答！人事・労務のお悩み  
用語解説、入会施設のご紹介  
広告掲載企業募集、会員施設数

## 加藤厚労相にユニット型個室の意義訴え

### 低所得者などに配慮した支援を 赤枝会長、小島政務官に要望書提出

10月21日、全国個室ユニット型施設推進協議会（推進協）の赤枝雄一会長は東京・霞が関の厚生労働省を訪れ、加藤勝信厚労相に「第13回国研修大会 in 神奈川2019」へのビデオレター出席の謝意を伝えるとともに、大会の報告や個室ユニットの意義などを説明した。続いて小島敏文厚生労働政務官と面談し、個室ユニット施設の基本報酬見直しなどを求める要望書を提出した。

赤枝会長は大臣室で加藤厚労相に10月1、2日にパシフィコ横浜で開催した「第13回国研修大会 in 神奈川2019」へのビデオレター出席に対する御礼を述べ、大会の様子を報告した。続いて面談した小島政務官に「ユニットケアに対する介護報酬上の適



握手する加藤厚労相（右）と赤枝会長（厚労省大臣室）

切な評価と支援」「低所得者や生活保護受給者が入所できる支援制度の整備」などの実施を求める要望書を手渡した。

赤枝会長は「天井や壁に隙間が生じているような施設ではご利用者様の尊厳を守ることは難しい。人生の最期を過ごしていただくには、個室ユニット型の施設がこれまで以上に推進されるべきだ」と個室ユニット型施設の意義を強調した。

また、「個室ユニット型は多床室



小島政務官（右）と赤枝会長（政務官室）

## 給付と負担で意見対立

### 介護保険部会の議論大詰め

10月9日、第83回介護保険部会は「地域包括支援センターの負担軽減」「ケアマネの処遇改善」「総合事業の上限の弾力的な運用」などを了承した。

同日の第84回は「高額介護サービス費の上限引き上げ」と「老健施設など医療系施設の多床室有料

化」を大筋で了承したものの、「被保険者・受給者範囲」（40歳未満への拡大）や「自己負担2割、3割対象者見直し」「補給給付要件の厳格化」「ケアマネジメント有料化」「軽度者・生活援助サービスの市町村事業への移行」「現役並み所得、一定以上所得の判断基準」は賛否が分かれた。

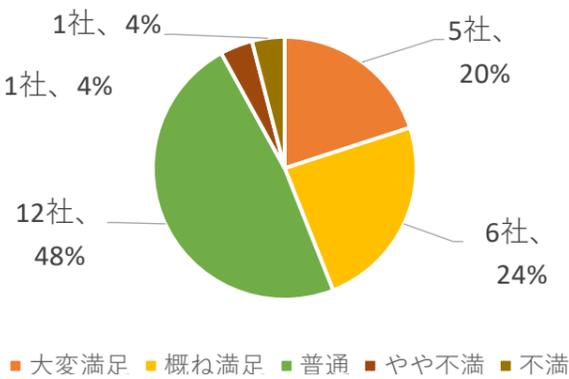
財務省は自己負担割合の引き上げやケアプラン有料化、生活援助サ

## 「全体は平均点以上」

### 研修大会出席企業アンケート

推進協は10月1日、2日、横浜市内で開催した「全国研修大会 in 神奈川2019」にブース出展した企業に運営に対する評価や要望などについてアンケート調査した。総括的評価で「満足」との回答（「大変満足」と「概ね満足」の合計）が全体の4割余、「普通」5割弱を合わせると、9割を超えた。事務局は「全体として平均点以上ではないか」と分析している。

## ブース出展企業の満足度調査



調査項目は「総括的評価」「モニター」「意見と要望」の3点を質問した。25社が回答。

「総括的評価」では、「大変満足」20%、「概ね満足」24%、「普通」48%、「やや不満」4%、「不満」4%。特に評価が高かったのは紙おむつなどの消耗品、パソコン関係業者。

「モニター」では、事前の周知が十分でなかったこともあり、回答は6社にとどまり、評価や効果の有無は把握できなかった。



ブースで相談や体験をする参加者

「意見と要望」では、「様々な福祉機器の担当者と情報交換ができた」「施設の方に案内ができて良かった」など評価する意見があった。一方、出展ブースへの導線（人の流れ）の確保や展示スペースの拡充などの要望が寄せられた。

懸上忠寿事務局長は「極めて簡略な調査だったが、全体としては平均点以上だったのではないかと。モニターは周知が十分でなかったこともあり、十分な成果が得られなかった。次回に活かしたい」と分析した。

ビスの市町村事業移行などを強く求めており、厚労省の今後の対応が注目されている。



第84回介護保険部会（東京・九段）

## ウの目タカカ目 こちら傍聴席

### ◎5割が「予定なし」

○：「予測通り、現場では配分方法に悩んでいるようだ。福祉医療機構（WAM）の「介護職員等処遇改善加算アンケート結果」を一読したベテラン記者が感想を漏らした。

○：政府の新経済政策パッケージの目玉である特定処遇改善加算の運用が10月から始まった。WAMの調査によると、「算定で難しいと感じる点」の質問に対し、回答した法人の50%余が「介護職員内の配分の決定」と「その他の職員への配分の決定」を挙げ、配分に頭を痛めている（複数回答）。

○：「それより問題なのは、収益額1億円未満の小規模法人の50%が『算定を予定していない』と答えていることです。1億円超で算定を予定していないのは4.9%、18.2%にとどまっているのに」と若い記者。算定を阻む原因は何か。実態調査と分析が必要だ。（稿）

処遇改善...  
配分  
どうしよう...



【寄稿】「防災対策」連載3回(最終回)

「災害に強い施設」構築へ  
平時から最低限必要な対策を

台風15号、19号で被災された皆様  
様に心よりお見舞いを申し上げます。  
前回(避難確保計画)に続き、  
今回は都道府県の「事業継続計画  
(BCPP)」や「防災マニュアル」  
と呼ばれる情報提供サイトを参考  
にして「平時の防災対策」を取り  
上げます。

(注) 都道府県の情報提供サイトのアドレ  
スを推進協HPにアップしますのでご覧  
ください。

▽7日分の災害備蓄

「災害に強い施設」の構築が必要  
です。静岡県の防災マニュアルに  
よると、飲料水は1人1日3リッ  
トルで7日分確保、生活用水は受  
水槽の水の有効利用や井戸水・河  
川等の自然水利の利用等、施設の  
立地条件に応じて断水時に使える  
水源を検討すること、食料は利用  
者に合わせて7日分かつ調理が不  
要なものを中心に確保します。

職員分も必要です。紙おむつ等  
の衛生材料、ポータブル便器、簡  
易トイレ等の備品、医薬品や乾電  
池等も必需品。このほか、自家発  
電装置や自家発電に必要な燃料・  
冷却水の備蓄、都市ガスの供給停  
止に備えたプロパ  
ンガス調理器具、  
薪を使った炊き出  
し等、代替熱源の  
確保方を検討し  
ておくことが必要  
です。



しかし、大部分の施設の非常用  
電源は平時と同じ量の電力を賄え  
るようにはなっていません。避難  
の誘導灯やスプリンクラー等の動  
力源を賄う程度のもが多いよう  
です。台風15号では、強風で地域  
によって長期間にわたって施設で  
も停電が続き、十分な対策が取ら  
れていないことがわかりました。

▽非常招集システム導入

災害発生時の職員の安否確認と  
非常招集が自動的に行われるシス  
テムの導入も重要です。巨大地震  
の場合、施設は数日間、独力で持  
ち堪えなければなりません。出勤  
できる職員は何人いるのか、いつ  
までに集まれるのかなどを確認  
する必要があります。しかも、職  
員がいちいちそれを行うのではな  
く、一定程度の震度以上であれば、  
このシステムが自動的に作動し、  
一連のことが行われなければ役に  
立ちません。システムを活用した  
訓練も必要です。災害備蓄と非常  
招集システムは最低限必要なこと  
であり、各施設が独自に取り組め  
ます。この機会に改めてご検討さ  
れてはいかがでしょうか。

▽地域の福祉避難所に

ただし、大災害が発生した場合、  
施設単独では乗り切れないことの  
方が多いと思われます。日頃から  
地域との連携も重要です。厚生  
労働省は各都道府県にD・WAT  
(災害派遣福祉チーム)の機能を持  
つ「災害福祉支援ネットワーク」  
の構築を推奨しています。施設全  
職員の意識改革のみならず災害対  
応スキルの向上  
にも役立ちます  
ので参考にし  
てください。「災害  
に強い施設」は地  
域の福祉避難所  
として大きな役割を果せます。  
(事務局長 懸上忠寿)



支部主催の木村先生講演会を企画

豊富な知識と実績  
情報収集の機会



推進協は、木村義雄元参議院議  
員(元厚生労働副大臣)が「外国  
人労働者の介護人材活用」をテ  
マに全国を巡回する講演会を企画  
しました。鋭い洞察力と経験に裏  
打ちされた深い知見を紹介いた  
だくことで、会員の期待にに応え  
ると共に、非会員の方にも情報集  
の機会を設けることで会員の拡大  
に繋がればと考えています。

介護事業を取り巻く情勢は、介  
護人材が最大のステークホルダー  
として経営を左右する状況となっ  
ており、この問題をどう乗り越え  
るかー経営者が問われています。  
その1つの解として外国人材の活  
用があります。  
木村義雄先生は、衆院議員を7  
期、参院議員を1期務め、その間、  
厚生労働副大臣を歴任。また長年、  
自由民主党外国人労働者等特別委

情報収集の機会

員会委員長として外国人労働力問  
題に取り組み、この分野に最も精  
通する政治家として手腕を発揮し  
てきました。推進協は先の参議院  
選挙で組織推薦しました。

講演会は各支部が「研修会」の  
形で主催し、下記の通り、全国を  
巡回する予定です。巡回の際、時  
間が許せば、木村先生と会員施設  
との個別面談が可能です。ご希望  
があれば、早めに事務局までお問  
い合わせください。

【支部研修会開催予定】

- 12月3日(火) 埼玉支部  
会場：関東福祉専門学校
  - 1月30日(木) 大阪支部  
会場：未定
  - 2月 沖繩支部  
会場：東雲の丘
  - 3月9日(月) 岐阜支部  
会場：未定
  - 4月 神奈川支部
  - 5月 山形、宮城支部合同  
会場：未定
  - 6月 静岡支部
- ※4～6月は調整中  
【問い合わせ先】 事務局長 懸上忠寿  
電話045(921)0462

認知症の実践研修を開催

認知症介護の知識などを学ぶ  
推進協は10月21日～25日の5日  
間、第2回認知症介護実践研修を  
しようじゅの里鶴見(横浜市鶴見  
区)で開催した。

研修で、認知症の人の生活環境  
づくりや権利擁護、家族への支援  
方法、非薬物的介入、認知症の人  
に対するコミュニケーションや介  
護技術など、実践的な認知症介護  
の知識や技術を学んだ。  
講師は、秋津克己氏(しようじゅ  
の里鶴見・施設長)、井上義臣氏(高  
齢者グループホームゆうゆう・管

第7回

介護保険委員長の  
よもやま話

解決方法も議論して  
自己負担引き上げ

○自己負担引き上げに注目  
次の介護保険制度の改正をめぐ  
る最大の焦点として注目されてい  
る。自己負担の原則2割について  
介護保険部会で議論が本格的に進  
んでいます。

社会保険方式である介護保険制  
度は給付と負担に  
よって成立します  
が、置かれてい  
る立場によって意見  
が分かれることは  
当然です。



○介護現場で懸念されること

介護現場で一番懸念されるのは  
「必要であろうと思われる人に必要  
とされるサービスが経済的理由で  
提供できないとどうなるのか」。  
支払いできないからサービスを受  
けられないという方々が更に増悪  
な状態となる  
ケースは防がな  
いとけないと  
考えてしまいま  
す。



○マクロ的視点だけでなく

恐らく、委員の方々も念頭に置  
きながら議論が進むのでしょうか、  
マクロ的視点でケースの検討があ  
ると思います。あくまでもマクロ  
的な視点は平均的な議論であり、  
現場が直面するのは個別的な事情  
です。個別的に難解なケースの場  
合、経済的な相談の解決は限定的  
だと思っています。ぜひ、個別的なケ  
ースであっても解決方法など準備し  
ながらの議論をお願いしたいと考  
えています。救済措置の議論は絶  
対不可欠だと思います。



(介護保険委員長  
藤村二朗)

第1回 介護老人施設ケア研究大会 in 名古屋

第14回全国個室ユニット型施設推進協議会 全国大会

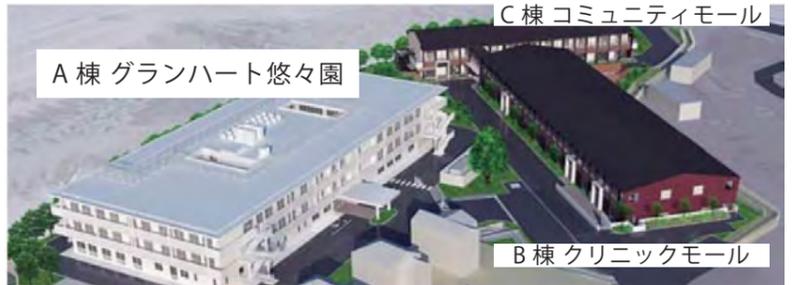
2020年10月14日(水)・15日(木)

愛知県産業労働センター「ウインクあいち」参加して現場を変えよう!

最先端技術で  
新しいケアに挑戦!!



# 東京都 社会福祉法人 悠々会 特別養護老人ホーム グランハート悠々園



A棟 グランハート悠々園

C棟 コミュニティモール

B棟 クリニックモール

3つのモールで構成されている「グランハート町田」。C棟にはカフェやエステ、保育ルームなどがある。

## ～ 笑顔で働ける環境が良いサービスの提供に ～



座位のまま中間浴ができる

○便利な設備がたくさん  
各ユニットにはセキスイの個浴を整備。座位のまま中間浴もできる。



タブレットで情報を確認

○ICTの活用  
見守り支援システム「眠りSCAN」を全床に導入している。ベッド上で睡眠中か覚醒しているかわかるため、深い眠りの時間帯を避けておむつ交換ができ、入居者の安眠の保証につながっている。また、介護カルテシステム「ちようじゅ」を導入し、ユニット内のPCやiPadで情報の記録や確認を行っている。



施設外観

【施設紹介】  
○複合モール内に開設  
2018年9月、「地域包括ケアのモデル複合施設「グランハート町田」内に開設された。小田急線町田駅からバスで約15分ほどの大規模な山崎団地の一角にある。

○地域交流の場を活用  
地域交流スペースで学童向けにピアノ、そろばん、ダンスなどの教室を開催している。18時30分頃までの預かりサービス



歌ボランティア

【行事紹介】  
○ボランティアによる活動  
昔の遊び、手芸、歌・脳トレ、傾聴など様々なボランティア団体に活動していただいている。歌ボランティアは毎週、各ユニットを回って入居者と一緒の昔懐かしい歌を歌ってくれる。ユニット内には大きな歌声が響き、入居者も笑顔を浮かべて楽しんでいる。



カフェ風のおしゃれな社員食堂



家族宿泊室

看取りに備えて家族宿泊室や、カフェ風のおしゃれな社員食堂が用意されている。

【取材後記】橋本施設長が開設前にユニットケアのイメージを整理し、職員にも伝えるようにしていることもあり、オープンして1年とは思えないほどゆったりとした感じがしました。(事務局・山崎)

○笑顔あふれる施設を  
介護職の経験を経て施設長になったので、心身ともに健やかに仕事できることが何よりも重要だと実感している。職員が安心して笑顔で働ける場づくりを心掛け、みんなで理念を意識共有していくことを大事にしたい。また、グランハート町田の敷地のメリットを十分活かせるように、地域と連携していきたい。

開設前に推進協の管理者研修を受講したことがきっかけで推進協に入会した。従来型の経験しかなかったので、個性を大事にして一人ひとりの生活を支援するユニットケアの手法は衝撃的だった。頭の中を整理することができ、柔軟に導入することができたと思っている。



【橋本詠季施設長から】  
○衝撃を受けたユニットケア

も検討中だ。また、映画観賞会を開催。「フーテンの寅さん」シリーズを上映し、入居者から「懐かしい」と楽しむ声が聞こえてくるという。



「寅さん」を上映

〒195-0074 東京都町田市山崎町 2055 番地 1 TEL: 042-794-6872 FAX: 042-794-6873

【特養】定員 90 人 (9 ユニット) 【ショートステイ】定員 10 人 (1 ユニット)

# 神奈川県 社会福祉法人 愛成会 特別養護老人ホーム 愛成苑



施設外観

## ～ 利用者の方が自由気ままに暮らせる施設を目指して ～

平成29年には優良介護サービス事業所に認定された。様々な賞を受賞している。

○優良評価で連続受賞  
90名中9名の介護度が改善、約9割の有休消化率、働きやすい職場づくりなどの取り組みが評価され、様々な賞を受賞している。



ユニットのしつらえは和風

○自由気ままな暮らしを  
2009年9月、相鉄線瀬谷駅からバスで5分ほどの県営団地の跡地に開設された。団塊の世代である平本敏理事長が2025年問題に備え、高齢者の行き場を作りたいという思いで施設を作った。平本千恵子施設長は「利用者の方が我慢せずに自由気ままに暮らせる施設を作りたかった」と話す。

○驚きの効果セラピー犬  
「特養を作るならドッグセラピーをやりたい」という理事長の希望で、ドッグルームとドッグラウンを作った。

【施設紹介】  
○理念は「愛生相和」  
生きとし生けるものすべてが互いに愛し合い、助け合い、支え合って和をなすこと。これが愛成会の理念です。  
「おかげさまで」「ありがとうございます」「お互いさまで」と言い合える「互助と感謝」の気持ちを持って毎日を生きていくこと。「利用者本位」を最優先に考え支援します。(同苑のパンフレットより抜粋)

「特養を作るならドッグセラピーをやりたい」という理事長の希望で、ドッグルームとドッグラウンを作った。施設長自らアニマルセラピーの勉強をした。犬と触れ合うだけではなく、機能回復ができる方法を模索し、ボールを



セラピー犬とキャッチボールで機能回復



よこはまグッドバランス賞を受賞 かながわベスト介護セレクト20を受賞

証。30年には女性の活躍やワーク・ライフ・バランスを推進し、男女ともに働きやすい職場環境づくりを積極的に進める中、小事業所として認定され「よこはまグッドバランス賞」を受賞した。また、今年には「かながわベスト介護セレクト20」を受賞した。



よこはまグッドバランス賞を受賞 かながわベスト介護セレクト20を受賞



よこはまグッドバランス賞を受賞 かながわベスト介護セレクト20を受賞

握ったり、ボールを落としたり、投げたりなどの動きがあるキャッチボールが最適だ。片麻痺だった人がスプーンで食べられようになり、職員が驚くほどの効果がある。

【取材後記】「入居者の顔を見て触れ合うことが、働く原動力になっている」と笑顔で語る平本施設長。施設に溶け込んでいるセラピー犬が印象的でした。(事務局・山崎)

【平本千恵子施設長から】  
多様な価値観を持つ団塊の世代がこれから入ってくることになる。個性を尊重してもっと自由に伸び伸びと暮らせるよう、取り組みたい。タバコもお酒も我慢せずに自由に入居できる施設、私自身が入ってよかったと思える施設を職員と共に作り上げたい。

○職員発案 買い物サロン  
職員の発案で始めた「お買い物サロン」も好評だ。近隣の洋品店から、職員自ら入居者の方の好みと思われる商品を選んで販売している。



職員が品を選んで売り子もする



職員が品を選んで売り子もする

〒246-0003 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷町 4131-16 TEL: 045-300-0881 FAX: 045-300-0883

【特養】定員 90 人 (9 ユニット) 【ショートステイ】定員 10 人 (1 ユニット)

# 介護ニュース・ダイジェスト

10月1日～10月31日

介護に関する政府機関や民間団体の動向を掲載しています。詳細は厚生労働省HPなどをご覧ください。赤字は重要ニュースです。

## ■「全国研修大会in神奈川」

(10月1日、2日) 1,000人参加  
推進協は横浜市内で「第13回全国研修大会in神奈川2019」を開催。約1,000人が参加した。既報「推進協ニュース」10月号

## ■総合事業の上限額見直し

(10月3日) 介護予防推進検討会  
厚労省は介護保険部会の「第6回一般介護予防事業等の推進方策に関する検討会」に市町村の総合事業(市町村事業)について、一定の要件付きで、上限額を超えて運用してもよいとする見直し案を提示した。

## ■加算の配分方法などに苦慮

(10月9日) WAM「特定加算調査」  
福祉医療機構(WAM)の「特定処遇改善加算アンケート」によると、回答した事業所で「介護職員内の配分方法」55・5%、「加算対象の職員と対象外の職員との賃金バランス」50・3%が「難しい」と回答した。

## ■自己負担の原則2割求める

(10月9日) 財政制度等審議会  
財務省の財政制度等審議会分科会は来年度予算案の編成に向けて議論を開始した。社会保障制度では最大の焦点である「在職老齢年金制度」(受給の一部停止・完全停止)には反対意見や慎重論が相次いだ。介護保険では「通所介護の総合事業への移行」「自己負担原則2割」や「ケアプラン有料化」などを求める意見が多数を占めた。

## ■年齢引き下げ結論出す

(10月9日) 介護保険部会

第83回介護保険部会は「地域支援事業(地域包括支援センター、ケアマネジメント、総合事業、在宅・医療介護連携推進事業)」「介護人材確保・介護現場の革新」「被保険者・受給者範囲」について議論した。①地域包括支援センターの外部委託を認めるなどして負担軽減策を進める一方、相談機能を強化する②ケアマネの処遇改善を図る(次の介護報酬改定で配慮)③総合

事業の上限を弾力的に運用する④ロカルルール解消などによって文書の削減・標準化を図るなどの厚労省案を大筋で了承した。しかし、焦点の第2号被保険者年齢引き下げは結論を持ち越した。

## ■令和元年度調査票を決定

(10月11日) 介護給付費分科会  
第171回介護給付費分科会は「2018年度介護報酬改定にかかわる19年度効果検証及び調査検証」(令和元年度調査)の調査票を決定した。調査項目は①ADL維持加算②機能訓練③介護ロボット④訪問看護など

## ■被災地に柔軟対応を要請

(10月15日) 台風被災地へ厚労省  
厚労省は台風15号で被災した地方自治体に対して介護報酬の要件算定などについて柔軟に取り扱うよう事務連絡した。例えば、ユニット個室を多床室として利用した場合、これまでの利用者の了解を得た上で、利用者と被災者の双方からユニット個室の区分で請求して差し支えない。

## ■押印など必要な文書を限定

(10月16日) 介護文書を簡素化  
介護保険部会の「第4回介護分野の文書に係る負担軽減に関する専門委員会」は引き続き押印が必要となる文書を①指定(更新)申請書②欠格要件に該当しないことを誓約する文書(誓約書)③介護給付費の算定に係ると体制に係る届け出などの一部に限定する方針を決めた。他の文書についても原則、郵送・メールとし、対面手続きは新規の指定申請などに限ることとした。次回、中間取りまとめ案を協議する。

## ■推進協基本報酬見直しを要請

(10月21日) 会長、加藤厚労相面談  
赤枝会長は加藤厚労相、小島敏文厚労政務官と面談し、全国研修大会in神奈川2019へのビデオメッセージに対する謝意を伝えるとともに、個室ユニット型施設の意義や現状などを説明し、21年度介護報酬改定において基本報酬の見直しを求める要望書を提出した。1面参照「推進協HPに「要望書」アップ。

## ■2割負担なら2600億円減

(10月24日) 健保連の後期医療試算  
健康保険組合連合会は自民党の「人生100年時代戦略本部」のヒアリングで※後期高齢者の75～79歳の窓口負担を1割から2割に引き上げると、5年後には健保組合や全国健康保険協会などの現役世代の拠出金「支援金」が2600億円削減できるとする試算結果を示した。※80歳以上は1割に据え置いた試算。

## ■在留外国人282万人最多

(10月25日) 出入国管理庁調査  
出入国在留管理庁によると、今年6月末時点の在留外国人数は282万9416人で過去最多を更新。国別では中国78万6241人、韓国45万1543人、ベトナム37万1755人などの順。大都市での増加が目立った。

## ■高額サービス費上限引き上げ

(10月28日) 介護保険部会大詰め  
第84回介護保険部会は「介護サービス基盤と高齢者の住まい」「科学的介護の推進、介護関連DBの更なる利活用等」「介護保険制度の持続可能性の確保」の3議題を議論した。焦点である「介護保険制度の持続可能性の確保」の議論では、「高額介護サービス費の上限引き上げ」と「老健施設など医療系施設の多床室有料化」は賛成が多かったが、「被保険者・受給者範囲」(40歳未満へ拡大)や「自己負担の2割、3割対象者見直し」「補給給付の要件の厳格化」「ケアマネジメント有料化」「軽度者・生活援助サービスの市町村事業移行」「現役並み所得、一定以上所得の判断基準」は賛否が分かれ、引き続き議論することになった。「現金給付」は反対が多数を占めた。施設サービスについては医療などの関係サービスとの連携強化が了承された。

## ■社福連携法人のイメージ

厚労省は「第4回社会福祉法人の事業展開等に関する検討会」に複数の社会福祉法人が設立する「社会福祉法人連携推進法人」(仮称)のイメージを示した。災害や福祉人材確保の対応などに関する連携や社員(社福法人)への貸付などを行う。所轄庁が設立を認定。

## ズバリ回答！ 人事・労務のお悩み

◎ 人件費がかかりすぎ?



### 【今月の相談内容】

開設して1年が経過しました。人件費がかかりすぎています。に思えるのですが、財務上等の観点から、どのような職員配置にすればよいか迷っています。

### 【回答】

人件費が増加する要因は、個人の給与が増える、雇用職員数が増えるの2点です。  
本来、介護サービスの提供は、時間と手順量により決まります。介護は個別が大原則ですから、ケアプラン等から時間と手順を把握することは可能です。仮にサービス提供量が増加したとしても、もともと人件費の予算が存在します。では、はたして介護サービス提供量を増加させることはできません。

介護施設等は一般的に変形労働時間制をとっているところがほとんどです。法定労働時間1日8時間や週40時間がキープできる職場ではありません。連続する2労働日である16時間勤務をしている施設もあれば、逆に4時間勤務を2日にわけて採用しているところもあります。つまり、変形労働時間は、休日という概念がなく、あくまで、法定上限の労働時間をどう配分するかによります。機会があれば、変形労働時間及びケアプランに基づく介護サービス提供量について確認することをお勧めいたします。  
一カ月法定時現労働時間の計算式は以下の通りです。  
40時間×月の暦日数÷7日  
就業規則の休日数にも配慮してください。  
(監事・特定社会保険労務士栗田淳二)

### 【用語解説】

社会福祉連携推進法人(仮称) 複数の社会福祉法人が経営の安定化を図るために共同で設立する非営利連携法人。法人の大規模化を推進する厚生労働省は合併や経営譲渡に難色を示す法人に配慮し、自主性を確保しつつ、「連携強化の選択肢の1つ」として社会保障審議会福祉部会の検討会に概要(イメージ)を示した。審議会の答申を受けて次の通常国会に社会福祉法改正案などを提出する方針。

## 第3期ユニットリーダー研修

11月22日(金) 〆切!

<座学日程>

- 福岡: 1/9(木)～1/10(金)
- 名古屋: 1/16(木)～1/17(金)
- 沖縄: 1/23(木)～1/24(金)
- 東京: 1/23(木)～1/24(金)



以前より20,000円  
お安くなりました!

受講料 80,000円

座学2日+実地研修3日+プレゼン1日  
研修日数も以前より2日間短縮(8日→6日)

お申し込みはWEBで <http://suishinkyu.net>

## 広告掲載企業 募集します!

推進協ニュースと推進協のホームページに広告を掲載しませんか?

### 推進協ニュース

1段あたり15文字	
27行	30,000円/1回
18行	20,000円/1回
9行	10,000円/1回

※詳細はおたずねください。

### ホームページ

貴社の企業宣伝広告バナー  
(横300×縦50px)をトップページに掲載、  
貴社ホームページへリンクします。  
(定額分)20,000円/月

※別途、従量分があります。詳細はおたずねください。

### ◎入会施設のご紹介◎

- ◆特養こうのとり
  - 支部名 大阪支部
  - 法人名 社会福祉法人優心会
  - 法人代表者 理事長 垣谷隆太
  - 施設代表者 施設長 垣谷隆太
  - 住所 〒547-0014 大阪市平野区長吉川辺3丁目2番3号
  - 電話 06(6700)8000
- ◆特養ポプラ
  - 支部名 大阪支部
  - 法人名 社会福祉法人池田つぎ会
  - 法人代表者 理事長 伊丹谷五郎
  - 施設代表者 管理本部長 菅徹哉
  - 住所 〒563-0012 池田市東山町555-1
  - 電話 072(754)0705

### 【会員施設数】

384施設  
(令和元年11月1日現在)